

貸借対照表

2023年 12月 31日 現在

クオン株式会社

(単位：千円)

科目 (資産の部)	金額	科目 (負債の部)	金額
【流動資産】	633,165	【流動負債】	363,192
現金及び預金	231,375	買掛金	17,790
受取手形	29,552	リース債務	1,342
売掛金	242,517	短期借入金	155,000
契約資産	4,736	一年内返済長期借入金	62,303
棚卸資産	9,058	未払金	732
前払費用	107,627	未払費用	37,122
その他	8,298	未払法人税等	530
		契約負債	51,990
		賞与引当金	13,094
		その他	23,286
【固定資産】	210,069	【固定負債】	465,937
【有形固定資産】	43,301	長期借入金	463,855
建物附属設備	27,875	リース債務	2,082
工具、器具及び備品	12,311		
リース資産	3,113		
【無形固定資産】	142,411	負債合計	829,129
ソフトウェア	119,247	(純資産の部)	
ソフトウェア仮勘定	23,164	【株主資本】	10,356
【投資その他の資産】	24,357	【資本金】	25,043
出資金	20	【資本剰余金】	105,043
差入保証金	21,217	資本準備金	105,043
長期前払費用	1,953	【利益剰余金】	△ 119,730
その他	1,166	【その他利益剰余金】	△ 119,730
		繰越利益剰余金	△ 119,730
		(うち当期純利益)	7,431
		【新株予約権】	3,749
		純資産合計	14,105
資産合計	843,235	負債・純資産合計	843,235

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品…先入先出法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）…建物附属設備は、定額法、工具、器具及び備品は、定率法によっております。

なお、耐用年数は以下の通りです。

建物附属設備15年

工具、器具及び備品2～15年

(2) 無形固定資産（リース資産を除く）…定額法によっております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

賞与引当金

従業員に対して支給する賞与に充てるため、当該事業年度における支給見込額に見合う金額を計上しております。

貸借対照表等に関する注記

1. 偶発債務

該当する事項はございません。

2. 担保に供している資産及び担保に係る債務

(1) 担保に供している資産

現金及び預金……………55,000千円

計……………55,000千円

(2) 担保に係る債務

短期借入金……………55,000千円

計……………55,000千円

3. 有形固定資産の減価償却累計額

49,561千円

4. 長期借入金

長期借入金のうち210,000千円については、株式会社日本政策金融公庫からの劣後特約付金銭消費貸借契約による借入であります。

関連当事者との取引に関する注記

1. 役員及び個人主要株主等

種類	氏名	議決権等の所有 (被所有) 割合	関連当事者との 関係	取引の内容	取引金額 (千 円) (注2)	科目	期末残高 (千 円)
役員	武田 隆	(被所有) 直接18.8%	当社代表取締役 債務被保証	当社借入に対す る債務被保証 (注1)	354,018	-	-

取引条件及び取引金額の決定方針等

(注1) 当社は金融機関からの借入に対して代表取締役武田隆より債務保証を受けております。なお、保証料の支払は行って
おりません。

(注2) 取引金額には消費税等を含めておりません。

1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額

54円69銭

(2) 1株当たり当期純利益

39円25銭

重要な後発事象に関する注記

該当する事項はございません。